

変化する大学をお見逃しなく! 大学リニューアル特集

新大広報

2012年冬号

No.185



新潟大学

どうなる?
こうなる!

特集 ミツケルヘンカ!!

新大図鑑

学科のもっと知りたい そこんトコロ!

学生Interview!!

新潟大学病院 外来棟

チャレポ!!(Challenge&Report)

ひとりdeli

新大広報 編集室便り

in 新大

Change Campus fields,
Change Campus Life!!





イメージ図：(株)環境デザイン研究所より提供

どうなる?
こうなる!

ミツケルヘンカ!!

in 新大

皆さん、数ある新潟大学の施設をどのくらい活用していますか。
平成25年度から、それらの施設のいくつかが変わります。今回の特集では、その中でも
現在改築工事中の図書館と、キャンパス内全面禁煙化についてまとめてみました!
新大生である以上、それらの情報を知っておいて損はないですよ!

新潟大学附属図書館(中央図書館)(以下『中央図書館』と記載)が新しく生まれ変わります!

外観はもちろん、設備も充実。いったいどこが変わるのが!?

新大広報学生編集スタッフは3つのポイントに注目しました!

1 より明るくゆったりとした 雰囲気に!

今回の増改築によって、図書館内はより明るくゆったりとした雰囲気になります。

まず、2階から3階まで吹き抜けが中央に設置され、また従来の自習スペースの机の多くが窓側に配置されて外から多くの光を取り込めるようになります。1階には多目的に使えるパブリックスペース、屋上には緑化スペースが新たに設置されます。

ラーニング・コモンズのスペースもより広くゆったりとつくれられ、加えて本棚の間隔が従来よりも広くなり、ゆっくりと本を探すことができます。

また、絨毯の色を1階が赤系、2階が緑系、3階が青系というように階によって変えていくという工夫もなされています。



2 学習施設がさらに充実!

旧図書館にも設けられていたラーニング・コモンズが改築棟の2階・3階に拡大されます。以前同様コンピュータを使いながらの学習ができるのに加え、学生がプレゼンテーションの練習を

従来のラーニング・コモンズ。より広く、
多機能な学びの場となる



行えるスペースやFL-SALC(外国語自律学習室)も設置。少人数ブースやグループ学習室も増設され、様々な学習環境の中でも学ぶことができます。

また、50万冊の図書を収容できる自動化書庫を導入。コンピュータで図書が管理され、検索を行い出庫指示をすると、該当図書の入ったコンテナが自動的に呼び出される仕組みです。これにより中央図書館全体で130万冊の図書が収容できるようになります。このほか1階には260人を収容できるライブラリーホールが新設され、学会や講演会、授業の発表などにも使用される予定です。



蔵書だけでなくその役割もどんどん増やしていく中央図書館。

旧図書館に通い詰めていた方もあり利用したことのない方も、平成25年度のオープンにぜひご期待ください!

なんと2階ではテラス席も開放されます!
晴れた日はテラスでのんびり読書、というのも素敵ですね!

表の場、新潟大学が行う講演会や公開講座等の生涯学習の場、さらには国内外の学会などにも使用される予定です。
そして、やはり目玉となるのはカフェの導入でしょう。コーヒーや紅茶を飲みながらする友人とのおしゃべりは時間を忘れるくらい楽しいですよね。普段あまり図書館を利用していない方もカフェでひと休みした後に図書館に立ち寄り、アカデミックな雰囲気を満喫してみてはいかがでしょうか!

学術情報部
学術情報サービス課
長谷川課長のお話



中央図書館は、平成25年度からより快適でより機能的な空間に生まれ変わります。学生の皆さんのが共同で自主的な学習が行えるよう、ラーニング・コモンズの拡大や各学習室の増設を進め、多様な学習環境を提供します。館内環境の改善も目指し、吹き抜けを設け天井からの光を取り込むことで明るく開放的な空間を作ります。屋上緑化も整備する計画です。また1階フロアを開放しますので、地域の皆様にも気軽に立ち寄っていただくことができます。ライブラリーホールやカフェを新設、館内にスロープ等も設け、どなたでも気軽に利用できる図書館を目指していきたいと考えております。

全学、また地域の方々に積極的に利用していただける、明るく開放的な中央図書館となります。改築後、是非お立ち寄りください。

北西側：広場からの外観イメージ



北東側:メインアプローチからの外観イメージ

図書館ってこんなに便利!

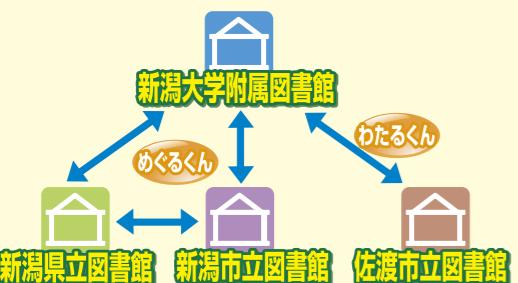
新しくなる図書館、
どうやって利用すればいいのでしょうか?
新大広報学生編集スタッフから見た
図書館の利用ポイントをあげてみました!

1 図書の貸し出し・取り寄せ

読みたい図書はカウンターで借りることができます。貸出期間は2週間。夏休みなどの長期休業期間には長期貸し出しも行います。探している図書がないときは、外部の図書館から取り寄せたり、図書のリクエストをしたりすることもできます。各種申し込みは館内のカウンターや図書館のホームページで行えますのでご利用ください。

「めぐるくん」「わたるくん」協定

図書館は、新潟県立図書館・新潟市立図書館と「めぐるくん」、佐渡市立図書館と「わたるくん」協定を結んでおり、通常は利用者が費用を負担しなければいけないお互いの蔵書の取り寄せを、無料で行えるんです! 嬉しいシステムですね。



2 いろいろな形での「学び」

グループ学習室では話し合いをしながらの学習が可能です。また、改築によって閲覧席がこれまでの800席から1300席に! 自習スペースも充実しています。ラーニング・コモンズやICT*講義室にはコンピュータも設置されているため、文書を作成したりインターネットを使ったりしながら勉強できます。新聞・雑誌・DVD・CDも多数置いています。様々な媒体から情報を集めることができますね。

*ICT:Information and Communication Technology:「情報通信技術」の略

3 学生と図書館

図書館は学生の学びの中心!館内で授業が行われたり、学生のための図書館ガイダンスが開かれたりすることもあります。中央図書館では、平成23年2月から学生がアドバイザーとして他学生の自学学習を支援する「ラーニング・アドバイザー」のサービスがスタート。コンピュータやプリンタの使い方、データベースを使った情報検索など丁寧に教えてくれます。図書館改築後もこのサービスを続ける予定。このほか、図書館では学生主催のイベントや勉強会も積極的に支援したいとのことでした。

開館時間等
平日 8:30~22:00
土・日・祝・休日 10:00~22:00
(休業期間等、図書館が指定した日は、10:00~17:00)



自習スペースは
学生にとって不可欠だ

平成25年
4月1日より

キャンパス内

全面禁煙化!

平成25年度から五十嵐キャンパスを始め、大学構内が全面禁煙化されます。これに伴い、講義棟などに設置されていた喫煙所もすべて撤去されることになります。ご存知だったでしょうか。今回の禁煙化について、保健管理センター講師・真島一郎先生と看護師・佐藤千代子さんにお話を伺いました。

全面禁煙化の経緯

平成15年受動喫煙の防止を掲げた健康増進法の施行を受けて、全国の大学で喫煙対策が始まりました。平成23年11月時点で、122大学・22短期大学(うち国立は16大学)でキャンパス内の全面禁煙化が実施されています。新潟大学では、平成18年の調査で、屋内外での受動喫煙への対策が不十分であることが明らかになったこと受け、全学的に分煙・禁煙化が進められてきました。



平成18年度の第一学生食堂前の様子

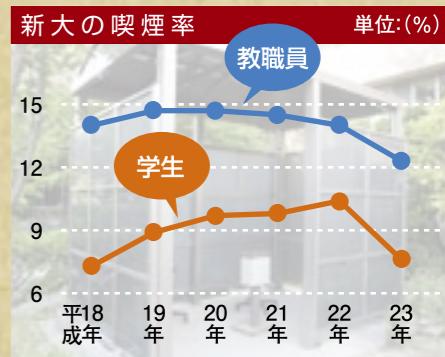


平成25年4月1日より

構内全面
禁煙

現在、指定された喫煙場所以外は禁煙です。
新潟大学

キャンパスのいたるところで告知されている



新大の喫煙状況

学生の喫煙率は調査を始めた平成18年から平成22年まで上昇し続けていました。平成22年の時点では、10人に1人が吸っていたことになります。平成23年には前年10月のタバコの値上げの影響か、学生・教職員ともに減少しました。

平成20年からは、五十嵐キャンパス内の建物内の全面禁煙が始まり、順次、屋外喫煙所も削減されてきました。平成24年10月現在、五十嵐キャンパスで14か所、旭町キャンパス(医歯学総合病院の敷地内は除く)で2か所、その他の施設(教育学部附属長岡校園、佐渡ステーション等)に喫煙所が設置されていますが、これらも平成25年3月31日をもって撤去されます。



「他大学では全面禁煙化後に喫煙マナーが悪化してしまったところもある。そうならないように、ぜひ皆さんにご協力いただきたい。」

保健管理本部保健管理センター講師
真島一郎先生

「大学生の喫煙は、友人関係などが大きく影響している。タバコを吸えない環境を作るということが大事です。」

保健管理本部保健管理センター
佐藤千代子看護師



健康管理センターでは、学生・教職員への禁煙サポートを行っています。予約は随時受け付けています。希望される方はセンターを訪ねるか、電話にてご連絡ください。

五十嵐キャンパス(保健管理センター)
TEL:(025)262-6244
実施日:火・水曜日

旭町キャンパス(旭町分室)
TEL:(025)227-2040
実施日:木曜日

平成25年度から変わる新大の様子、おわかりいただけたでしょうか?

これからさらに充実する施設を利用して、かけがえのないキャンパスマイルを楽しんでいきましょう!

新大図鑑は、大学のなかにある気になる場所・モノと、それにまつわるエピソードや歴史を紹介するコーナーです。新潟大学医歯学総合病院(以下『新大病院』と記載)は県内唯一の特定機能病院^{*}です。今回は県内初のドクターヘリコプター(以下『ドクターヘリ』と記載)と、11月から診療をスタートした新外来診療棟についてご紹介します。

*特定機能病院…診療科数や病床数、設備などの様々な要件を満たし、高度の医療の提供・開発・研修ができる病院として厚生労働大臣が承認した病院のこと。

【ドクターヘリコプター】



ドクターヘリ事業の概要

専門の訓練を受けた医師と看護師が搭乗し、救命医療に必要な医療機器を装備した救急医療専門のヘリコプターである。現場に迅速に医師と看護師を届けることを目的とし、その場で医師が救命医療を行い、適切な医療機関へ患者を搬送する。

ドクターヘリの有効性

患者を救急現場から病院へ搬送するまでの大幅な時間の短縮が実現した。たとえば救急車と比べると治療を開始するまでの時間が26分短縮され、これにより死亡患者が27%減少、重症後遺症患者が47%減少したとされる。救命率の向上・後遺症の軽減が証明されている。



遠藤 裕先生
医歯学系教授(大学院医歯学総合研究科)
高次救命災害治療センター部長

遠藤先生のお話

「現在、多くの国立大学病院はヘリポートを設置しています。今回、外来診療棟の新築をうけて新潟大学もヘリポートを設置することになりました。ドクターヘリに限らず、新潟県の防災ヘリ、県警や自衛隊のヘリの離着陸にも利用可能です。今回のドクターヘリ導入によって佐渡島など離島を有する新潟県の広域をカバーできるようになります。」



ヘリポートに刻まれた「NIIGATA UNIVERSITY」の文字。取材当日は民放テレビ局の取材も行われていた

名称○ヘリポート
本格稼働開始日○平成24年10月30日
設置場所○新大病院新外来診療棟屋上

ヘリポート



内部には医療機器が装備されている。搭乗できるのは、パイロット、整備士、医師、看護師、患者の計5名を想定している



ドクターヘリに搭乗する医師から内部の説明を受ける。患者は左側のベッドで救命治療を受けながら病院へと運ばれる



広くなった受付や会計窓口



高見澤 昭彦
医歯学総合病院経営企画課長

高見澤課長のお話

「病院全体の建て直しは、空調設備や廊下・診療室の広さなどに関する、現代の衛生基準に沿った医療環境の整備が大きな目的です。また、狭く老朽化の激しかった旧外来棟では導入が難しかった大型の診療機材なども配置されています。」

【新外来診療棟】

名称○外来診療棟
竣工○平成24年4月

ひとつひとつのステップの幅が通常より広いエスカレーター。子どもや高齢者も安心して乗ることができる。



診療室前にもモニターが並び、廊下も広くなっている



受け付けている番号や待ち時間などを確認できる、中央採血室前のモニター



新しくなった中央採血室の様子

新外来診療棟内では、いち早く運用が始まった検査部中央採血室の担当者は「旧棟では日によっては廊下まで検査を待つ人で埋まり、ストレスを感じる人も多かった」と語る。現在では待ち時間が短縮され、利用者から「早くなったね」とよく声を掛けられるそうだ。今後、新棟は正面にバスロータリーや駐車場が整備され、「病院の顔」として高度医療の窓口を担っていく。

コラム

新大病院の概要とその歩み

新潟大学医歯学総合病院は、日本海沿岸地域における中枢医療機関としての役割を担い、全職員数は約1400名、外来には年間50万人が訪れる。その歴史は前身の施蘭薬院が開設された明治2年(1869年)まで遡り、日本でも有数の歴史を誇っている。

15年以上に渡る病院の再開発を経て、新外来診療棟での診療がスタートし、新たにドクターヘリ事業も開始された。

今もなお新大病院はより良い地域医療の実現に向けて日々変化を続けている。



学科

もっと知りたい そこんトコロ!

どんなことを学んでいるか?

自然環境科学科は、1年次から2年次まで4つの分野に加え、数学の基礎科目を学び、その後より専門的分野を学んでいく。4年次には、以下の3つの大講座のいずれかの研究室に所属し、研究を進める。

地球環境科学大講座：地形学や気象学など、自然環境システムに関する研究
環境生物学大講座：遺伝学や系統分類学など、生物の多様性に関する研究
物質循環科学大講座：機能性物質と新たなエネルギー開発に関する基礎研究
木村さんは地球環境科学大講座で新潟の気象について、太田瀬さんは物質循環科学大講座でオゾンの測定方法について、研究している。

印象に残った学生実験について

自然環境科学科は、4つの分野すべてで学生実験を行うそうだ。中でも特に印象に残っている実験は、地学と生物学の実験だと二人は話す。地学では、実際に野外に出て、岩肌や断層など地層を観察するそうだ。「暑い時期に行うので大変だが、直接見た地層の様子はよく覚えていて」と太田瀬さん。生物学では、メダカの遺伝子に関する実験が印象に残っているそうだ。「目に見えない遺伝情報を解析して、その違いが目に見えているメダカの体色・形に影響を出していることを実感でき、感動した」と木村さん。



勉強を通して日々の生活で変わったことは?

「雲の形を見て天気の予想をするようになった」と木村さん。「車を運転していて、視界に入った地形の形成過程を考えてしまう」と太田瀬さん。二人とも、「自然現象を見ると、普段の生活や研究に関係はないのだが、この現象がどうして起こったのか、その後どうなるか、疑問を抱くようになった」と語ってくれた。



学んだことが他の学問とつながっていると感じたことは?

この学科で学んでいるからこそ、4つの分野の繋がりを特に強く感じる、と2人は口を揃える。「それぞれが独立しているのではなく、自然現象は4つの分野が複合的に関わりあって起こることがわかった」と太田瀬さん。また、「環境問題」について考えるとき、自然科学だけではなく、人間の経済活動や資源の消費など経済学や政治学といった社会分野の学問も関わっていて、複雑な問題であると感じるそうだ。

理学部 自然環境科学科

理学部自然環境科学科は、まず、物理学、化学、生物学、地学（以下「4つの分野」と記載）の基礎を学び、その後総合的な環境システムの研究に取り組み多角的な観点で物事を捉える能力を身につける。物理を基本とした複合的な学問である気象学を学べることは全国的に珍しく、この学科の魅力の1つである。卒業後は、技術者や新エネルギー開発などの調査研究に関連する分野に就職するほか、約半数は大学院に進学し、さらに高度な研究に携わっている。

将来、学びをどのように活かしたいか（卒業後の進路について）

二人とも大学院に進学したいとのこと。「論理的に問題を見極め、試行錯誤しながら解決していくという理学的な考え方を、時間をかけた研究を通して定着させたい」と木村さん。

さらに、「大学院を卒業した後は、企業に就職したいと思っている。専門的知識も大切だが、この学科で学んだ多角的に物事を捉える能力も活かせると思う」と太田瀬さん。「身につけた理学的な考え方や多角的な視点を活かして、理学を専門的に学んでいない人と研究者との橋渡しができるような仕事もしてみたい」と二人とも語ってくれた。

ちなみにも… 理学部では、物理学・化学・生物学・地学の4つの分野をまとめて、「物化生地（ぶつかせいち）」と言う。自然環境科学科では、この物理学、化学、生物学、地学のすべてを学ぶこともあって、よく使われるそうだ。

多角的な観点で物事を考える！



太田瀬 亮さん
(4年生)

木村 祐輔さん
(4年生)

今回は、理学部と人文学部を取材。自然災害や異常気象など地球環境問題の解決に取り組む理学部自然環境科学科の学生と、平成22年度から人文学科に統一し、6つの主専攻プログラムが再編され、そのプログラムで学んでいる人文学部人文学科の学生に話を伺いました!!

人文学部人文学科 歴史文化学プログラム 社会・地域文化学プログラム

人文学部は、平成22年度から課程制度を廃止し、人文学科に統一した。1年次で人文科学について幅広く学び、2年次から6つの主専攻プログラムに分かれより専門的に学ぶようになった。歴史文化学プログラムでは、興味のある時代・地域・分野の歴史について専門的に学ぶとともに、現代社会や未来を洞察する能力を身につける。社会・地域文化学プログラムは、社会学、文化人類学、民俗学、考古学、人文地理学、芸能論の6つの学問分野からなり、フィールドワークを重視して人間の営みや社会の現象について学ぶ。卒業後は金融業やサービス関連業、公務員を中心に就職し、活躍している。

どんなことを勉強しているのか?

人文学部の学生は、1年次で人文科学について学び、2年次から6つの主専攻プログラムに分かれる。高校生のときから日本史を勉強していたと考えていたという斎藤さんは、歴史文化学プログラムで古文書を解読したり、史料や論文を使って調査を行ったりしている。一方、社会・地域文化学プログラムの渡辺さんが学んでいるのは社会学。身の回りの事象すべてが研究対象となる学問で、さまざまな視点から捉えられる分野だそうだ。

古文書の読み解きや、
遺跡見学を
することは楽しいです！



当たり前のこととは
実はそうではなく、
そこから研究が始まるんです。

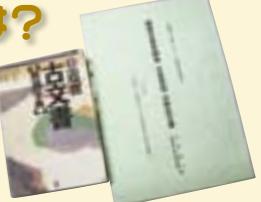


斎藤 由美さん
(歴史文化学プログラム3年生)

渡辺 海人さん
(社会・地域文化学プログラム3年生)

学んでいて面白いことは?

斎藤さんは面白かった授業として、夏休みに行われる「古文書実習」を挙げてくれた。4日間かけて古文書の解説を行うもので、「大変だけど、古文書を扱ったり、みんなで達成感が味わえたりするのが良い」と話す。史跡見学に行くのも楽しいという。渡辺さんは授業内でのディスカッションが興味深いと語る。「自らの経験をもとに社会学について話すと、他の人からは全く違う考えを聞けることもある」そうだ。



勉強を通して身についたこと・気づくようになったことは?

渡辺さんは「日常生活で当たり前だと思っていたことに疑問を持つようになつた」と語る。社会学は日常の出来事の背景を考えることから研究が始まることだからだそうだ。斎藤さんは日本だけでなく他の地域の歴史にも触れるようになり、「日本と世界の関わりを知って、より広い視野で歴史を捉えることができるようになった」と話す。

学んだことが他の学問とつながっていると感じたことは?

渡辺さんは、「統計をとる際の電卓を使った計算に数学とのつながりを感じる」という。身の回りの現象を様々な視点から捉えるため、教育学や医学などの知識が必要なこともあるそうだ。また、古文や漢文の知識、考古学、民俗学などとの関わりに加え、「歴史には数学のような論理的思考も重要です」と話すのは斎藤さん。自分の論理を実証するために重要な力だ。

将来、学びをどのように活かしたいか（卒業後の進路について）

鉄道会社への就職を考えているという斎藤さんは、駅を中心とした街づくりや観光の企画に携わりたいという。「地域の街おこしに歴史の知識を生かしていきたい」と笑顔で語ってくれた。渡辺さんは「まずは大学で社会に貢献できるような研究をしたい」と話した後、社会科学教員になる夢について語った。人と人とのつながりや当たり前のことに目を向けることの大切さを教えられる教師を目指す。二人からは大学での学びを社会に還元していく意欲が強く感じられた。

実は… 入学当初は歴史文化学プログラムに進もうと考えていた渡辺さん。しかし、1年次に歴史文化以外の分野も学ぶ中で、社会学への興味がわき、社会・地域文化学プログラムに変更した。学んでいく中で自分の目指すものを再発見し、学ぶものを新たに選択できることがこのプログラム制のメリットなのではないだろうかと考える。

自分の 居場所 学生 Interview!!

大学生活を送る上で、やりがいや目標を持って活動している、輝く新大生を紹介するこのコーナー。今回は専攻する建築学を生かして東日本大震災の仮設住宅での暮らしを支援する、「仮設のトリセツ」プロジェクトに取り組む佐藤里奈さんにお話を伺いました。

工学部建設学科建築学コース4年
佐藤 里奈(サトウ リナ)さん

新潟市出身。

富士山への登頂も果たすなど何事にも積極的な姿勢は、岩佐研究室内で「ド根性ガール」と評される。

INA SATO

「ケンチク」学専攻、築くのは交流の架け橋

「仮設のトリセツ」プロジェクトとは……？

仮設住宅の取(トリ)扱説(セツ)明書の略。中越・中越沖地震の際に、研究室で記録していた仮設住宅に住む人々の創意工夫を、東日本大震災の被災地にも伝え、活用してもらおうと始まった。居住環境の研究にも役立っている。



● 新大の好きな場所…「工学部棟5階の製図室」

2、3年の頃、毎日のように話し合いや作業に利用していました。窓から海が見えて、夕焼けや徹夜明けの朝焼けがとてもきれいです。かわいい椅子も大好きです。



工学部で建築学を学べる学科を志望した理由を聞かせてください。

もともと理系で、実際に物を作ることができる工学部がいいなと思っていた。だったら「ケンチク」って言葉がかっこいいなど(笑)周りからは「なんで男ばっかりなのに工学部に行くの?」と結構言われますが、私は工学部ってかっこいいと思います。最初は公園が好きだったので、公園を造りたいなって思いもありました。

建設学科のコースの中で、この岩佐研究室を選んだ理由とは?

研究の内容が多岐に渡っていて、自分の興

味のあることにも近く、やりたい研究ができるところに惹かれました。あと、昨年度の卒業設計展を運営した際、岩佐先生に相談に乗っていただき、ひとつ訊いたらいつも返してくれる教育熱心で面白い先生だったことも理由です。

「仮設のトリセツ」で佐藤さんはどのようなことをされているのですか?

仮設住宅で人が集まる場所、私たちは「居場所」と言うんですけど、仮設住宅内外にある集会所や支援者などの第3者と交流できる場所、そういう居場所がどう作られているのか、どういう役割を果たしているのかを、実際に住民の方から話を聞いて調査しています。

「仮設のトリセツ」をやっていて何か感じたことはありましたか?

想像していたよりも仮設住宅の方が元気だとわかったことです。ただ、被災地によって人の集まる風景が違うんです。例えば、津波の被災地の人たちは復興に前向きに見えるのですが、原発事故で被災した人たちは、家が壊れていなくても避難してきた人もいて、先が見えない不安が大きいのか、元気がないように感じることもあります。他には、現場に行って仮設住宅の方やボランティアの方から「(HPを)見たよ」と言ってもらえた時は、やっていてよかったなと思いました。

大学で色々と学んできたと思うのですが、その中で「仮設のトリセツ」で役に立った知識や経験はありますか?

いっぱい役立っているんですけど……3年の時の演習や普段の大学生活で身につけ

自然科学系准教授(工学部建設学科)

岩佐 明彦 先生

建築計画学が専門。「建築は設計の技術と並んで話す技術が重要。プロジェクトを通じて学生には、様々な人と話し社会とつながってほしい。佐藤さんは話すことに積極的で、彼女が来てからは聞き取り調査がスムーズですね。何事にも一步前に踏み出すことで、大学生活をより楽しんでいるようです。」



たコミュニケーション能力は、特に活かされています。仮設のトリセツに限らず、とにかく調査に行く場面が多いんです。ヒアリングや展示の説明など、この研究はコミュニケーションが取れないとできないなど実感します。

最後に総合大学で様々な学問を学ぶ新大生に、メッセージを一言お願いします。

新潟大学でよかったのは、文系も理系も多くの学部の人がいて、タイプが違ういろんな人と出会えたり友達になれたりすることです。サークルだけじゃなく、学科のイベントなど、様々な活動に積極的になると楽しいし、たくさんのこと学べる。やりたいことはやりたいと言ったほうが、少しでも興味のあることはやったほうがいいと思います!

● インタビューを終えてスタッフの感想 ●

取材前は、てっきり設計や工作作業など「理系」な話を予想していたところ、何度も強調されたのは「話すことの重要性でした。途中、佐藤さん自身、「理系ってこと忘れていました」と笑ってしまう場面も。取材が和やかに進んだのも、岩佐研究室の「話す」という強みが生かされていたのでしょう。

チャレポ!!

このコーナーは、新大広報学生編集スタッフが新大の部活・サークル活動を体験し作成した、チャレンジ魂あふれるレポートである!!
今回は吹奏楽部へGO!! 楽器未経験かつ音楽センスゼロの新大広報学生編集スタッフ。はたして、音を出せるのだろうか!!

吹奏楽部

いくつもの種類の楽器の中から、トランペット、トロンボーン、ホルン、フルート、オーボエ、クラリネット、サックスを体験!! それぞれの楽器には、その楽器にしか出せない音色や音の高低といった特徴があります。



部員さんの優しく丁寧なご指導により、なんとか音を出すことができました!! 出た音の良さは…はい、部員の方々の足元にも及びません。



スタッフ感想
吹奏楽部といつたらクラシックを演奏するイメージでしたが、J-POPなどのポピュラーな楽曲も演奏していて、驚きと親しみを感じました。また、音を出すだけでも難しい楽器が多いことを実感しました。部員のみなさんは、ますパートごとの練習でお

互いの技術を高め合い、さらに合奏で気持ちをひとつにしていました。練習を積み重ね、たくさんの仲間と気持ちを合わせて音楽をつくりあげることは格別なのでしょうね!



スタッフ評価
1…まったく 2…少し 3…ふつう 4…かなり 5…はげしく

Report

▶ Interview



●部長
平野亮将さん



●副部長
石原真衣さん



●指揮者
新井宏典さん

唇を震わせて音を出す
バズイングの練習中。
これができると金管
楽器は音が出ないぞ。

リードを使い、唇を
震わせるイメージで

音が出たときの
感動はたまらない!!

部員さんの優しく丁寧なご指導により、なんとか音を出すことができました!! 出た音の良さは…はい、部員の方々の足元にも及びません。



スタッフ感想
吹奏楽部といつたらクラシックを演奏するイメージでしたが、J-POPなどのポピュラーな楽曲も演奏していて、驚きと親しみを感じました。また、音を出すだけでも難しい楽器が多いことを実感しました。部員のみなさんは、ますパートごとの練習でお

互いの技術を高め合い、さらに合奏で気持ちをひとつにしていました。練習を積み重ね、たくさんの仲間と気持ちを合わせて音楽をつくりあげることは格別なのでしょうね!



スタッフ評価
1…まったく 2…少し 3…ふつう 4…かなり 5…はげしく

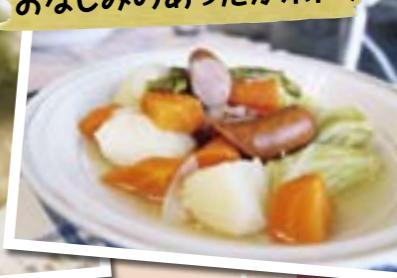
ひとりdeli

*delikatesse(独)=美味しいもの

米粉でとろりんシチュー



おなじみのあったかポトフ



新大広報
学生編集スタッフ
鞍津輪君の
お悩み

寒い冬は買い物に行く
回数を減らしたい!

お役立ち情報

米粉のここを知った!!

- 別の鍋でホワイトソースを作る手間が省け、お鍋ひとつで簡単に作れる!
- 粒子が細かいのでだまになりにくく、失敗が少ない!
- バターを使わないでサッパリして、ヘルシー!
- スーパーで買えるので簡単に手に入る!

おなじみのあったかポトフ

材料1人分 188円

米粉でとろりんシチュー 材料1人分 203円

玉ねぎ	1/2個 (29円)	米粉(ソース用)	大さじ3
にんじん	1/2本 (34円)	米粉(鶏肉にまぶす用)	少々
じゃがいも	1個 (30円)	牛乳	200ml
ブロッコリー	1/4個 (25円)	塩	少々
鶏肉	100g (85円)	こしょう	少々
固形コンソメ	1個	サラダ油	大さじ1

1 玉ねぎをみじん切りにし、にんじん、じゃがいも、ブロッコリー、鶏肉を一口大に切っておく。



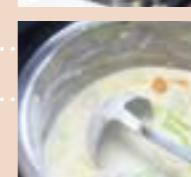
2 鶏肉に塩で味付けをし、米粉(鶏肉にまぶす用)をまぶしておく。



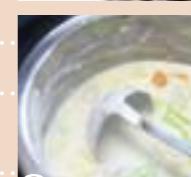
3 鍋にサラダ油をひいて、玉ねぎを炒め、玉ねぎがきつね色になったら、にんじんとじゃがいも、鶏肉を加えて炒める。



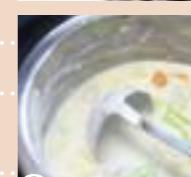
4 鶏肉に火が通ったら、水をひたひたになるまで加え固形コンソメもいれる。



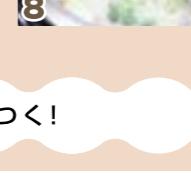
5 ブロッコリーをいれる。



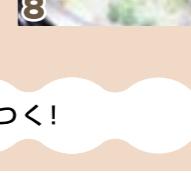
6 蓋をして野菜に火が通るまで10分程度煮込む。



7 別の容器に米粉(ソース用)を牛乳で溶かしておく。



8 6の鍋の火を止めて7を入れ、だまにならないようによくかきませてとろみをつける。



9 最後に塩、こしょうで味付けをして完成。



ポイント

米粉を入れれば入れるほどとろみがつく!

1 一口大に切った玉ねぎ、にんじん、じゃがいも、キャベツ、ウインナーを鍋に入れ、ひたひたになるまで水を注ぎ、固形コンソメを入れる。

2 蓋をして材料に火が通るまで10分程度煮込む。

3 塩、こしょうで味付けをして完成。

ポイント

とにかく材料を入れて煮込むだけ! 簡単に作れる!

編集室便り

今回の編集室便りは3本立てでお送りします! 旭町キャンパスがある中央区の学校町を探索したり、学生食堂で美味しい料理をたらふく食べたり…?個性的な新スタッフたちにもご注目ください。

やうだ、学校町へいこう!!

いつもの歩きなれた道から少し遠回りをしてみたり、路地裏のちょっとした通りに入ってみたり。何気ないことだけど、いつもと違った道には何か新しい出会いが待っているようでドキドキします。今回、新潟大学旭町キャンパスから一步踏み出して「学校町通2番町」を歩いてみました。



五十嵐キャンバスから 電車で行くなら、最寄り駅は白山駅。バスで行くなら、最寄りのバス停は市役所前。



主に医学書をしている本屋さん。旭町キャンバスの学生も利用するそう。レトロな感じの見た目とは違い、店内は新書でいっぱい! お取り寄せもできます。



「あんこ・クリーム・ずんだ」3種類の味からお好きなものをどうぞ! すべて100円!! ついつい3種類とも買ってしまいそう。気さくな店長さんがお店で待っています。



ちょっとしたおやつなら、豆八もおすすめです。手作りの「モナカアイス」はシャリシャリ、「志まんやき」はモチモチと、独特の食感!! 是非、お試しあれ!!



気分転換に、お参りとおみくじはどうでしょうか。さて、新大広報学生編集スタッフが引いたおみくじの結果は…。神社を出て、まっすぐ歩くと白山駅に着きます。



アタマフルーツ感想

昔ながらの通りをのんびり歩き、路地裏のような雰囲気の景色に癒されたり、お店を見てまわったり。学校町通2番町でのたくさんの出会いに大満足でした!! 旭町キャンバス周辺には、他にも「西堀通り」や「上古町」といったオススメの通りがあり、それぞれ手作りの散策マップや看板が置いてあります。歴史散策に買い物に、新たな出会いへの一歩を踏み出してみませんか?

【記事】石山、江尻、竹石

新スタッフに インタビュー!

今号から新大広報の編集に加わったスタッフに突撃インタビュー! 回答によっては意外な素顔が明らかに…? これからどうぞよろしくお願ひします!

Q1自分を動植物にたとえると?

Q2冬と聞いて思い浮かべるのは?

Q3スタッフとしての意気込みをどうぞ!



後藤俊太朗(ごとう・しゅんたろう)
①雑草で(笑)、踏まれても踏まれてもがんばります。
②フィギュアスケート、今年もテレビの前で浅田真央を応援します。

③新人として多くのアドバイスやお叱り(笑)をいただきました。本気で意見を交わせる数少ない場所が新大広報だと思うのでこれからは他のメンバーに負けずに頑張りたいです。



小林由依(こばやし・ゆい)

①コアラ ②フィギュアスケート
③広報誌の作成に携わるのは初めてで至らない点も多々ありましたが、皆さんに新大のことをもっと好きになってもらえるように、新大の魅力や新大生の活躍を伝えていきたいです。



吉川武宏(よしかわ・たけひろ)

①クモ。 ②本屋での立ち読み。
③人生で一度は雑誌を作ってみたい! という思いから、新大広報の活動に参加しました。読者の皆さんを楽しませる記事を書いていきたいと思います!

【記事】江尻

漆館卓海(うるしだて・たくみ)

①カエル。落ち着きがない割に、何も考えていない感じが。
②こたつの睡魔。必勝法があればお知らせ願います。あとスキー!
③3年からの新参です。若いつもりでがんばります!

鞍津輪竜雅(くらつわりょうが)

①もやし ②寒い
③今回初めて編集のお手伝いをさせていただきました。自分にとっても良い経験になったと思います。ありがとうございました。よろしくお願ひします。

夕方の第2食堂といつたらビュッフェコーナーが人気。みなさん、そのビュッフェコーナーでの¥777キャンペーンを知っていますか?

今回、新大広報学生編集スタッフがその¥777キャンペーンにチャレンジしました!!

¥777にチャレンジ!!



1g=1.26円で、777円ちょうどにするのはかなり難しい。意外なメニューが重かったり軽かったり…。でも食べたいものをどう盛るか、悩みながら選ぶのは楽しかったです。豊富なメニューをみて調子にのり、お皿にどんどんのせてしまったため、結果は写真の通り。777円分はボリューム感たっぷり!!



第2食堂 ビュッフェ●平日15:00~20:00 値格●1g=1.26円 キャンペーン内容●777円でお会計無料、666円で半額、555円で55円引き、444円で44円引き。お会計が値引きになるゾロ目は、777円・666円・555円・444円の4つ。見事お会計をゾロ目にできた方には、お会計の値引きのほか、数量限定ではありますが、お菓子のサービスがあります。

*ビュッフェ以外の通常メニューもあります。

【記事】石山、江尻、吉川、鞍津輪、漆館、後藤、小林

新大広報ではあなたからのお便りを募集しております。詳しくは冊子の裏面へ!

14

編集後記

皆さんこんにちは!新大広報185号を手に取ってくださいありがとうございます。いかがでしたでしょうか?今号から編集長になりました、江尻です。今回はリニューアルされる大学施設の特集ということで、普段は見ることのできないあんな場所やこんな場所に潜入してきました!ドクターへりを間近で見るなんて滅多にできることではありませんよね…、貴重な体験ができました。

中央図書館のリニューアルもとても楽しみです!職員の方もよりよい図書館にしようと試行錯誤を繰り返していらっしゃるようです。少し早いですが、来年の4月が楽しみですね!

それでは、また次号でお会いしましょう!この冬は雪道で転びませんように…。皆さんもお気をつけください!

新大広報編集長 江尻晴菜

【学生編集スタッフ】 吉川 武宏(経済学部1年) 小林 由依(農学部1年) 鞍津輪 竜雅(人文学部2年) 江尻 晴菜(人文学部2年) 石山 翔子(理学部2年)
後藤 俊太朗(工学部2年) 竹石 憲樹(医学部2年) 三浦 瑛美(人文学部3年) 漆館 卓海(人文学部3年) 花溪 拓也(教育学部3年)
高野 美穂(法学部3年) 山口 紗子(法学部3年) 佐藤 俊樹(工学部4年) 佐藤 優樹(工学部4年) 渡邊 恭平(大学院自然科学研究科)

【職員スタッフ】 村山 佳菜絵(学生支援課) 斎藤 真紀(学生支援課) 横尾 一真(広報室)



スタッフ募集!!

私たちと一緒に 新大広報を作つていませんか!?



新大広報では現在、学生編集スタッフを募集しています。
企画から、取材、記事の作成、編集まで学生が主体となって活動しています。

記事を書いてみたい!

写真を撮りたい!

企画や取材をしたい!

そんなことを考えているあなた!
ぜひ、私たちと一緒に新大の魅力を伝えていきましょう!

応募方法

下記のQRコードから新大広報携帯HPへアクセスし、HP内のメールフォームより
①学部・学年・学籍番号・氏名、②「学生スタッフ希望」と書いて送信してください。

お便り募集



学生スタッフが取材に行きます!

大学に関する疑問、特集して欲しいサークルや部活、新大キャンパス内で撮ったあなたのベストショットなどなど…。あなたの投稿を新大広報が記事にさせていただきます!お便り、投稿をお待ちしております。

(注)*新大生が関わっているイベント、団体に限ります。*新大広報は年4回の発行であるため、取材時期と発行時期は異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

投稿方法

お手持ちの携帯電話で右記のQRコードを読み取ると、新大広報携帯HPへアクセスできます。
新大広報に関するご意見・ご感想もこちらからどうぞ。皆さんからのメッセージをお待ちしています。



QRコードが読み取れない場合や、パソコンからの投稿はこちらから

http://www.niigata-u.ac.jp/mobile/shindai_kouhou.html

個人情報の取り扱いについて 新大広報では皆様からお預かりした個人情報につきまして、責任をもって管理することをお約束いたします。アンケートや誌面へのご意見、掲載希望他、お預かりした個人情報は新大広報の企画の参考にさせていただきます。この目的以外に使用したり、第三者に提供したりいたしません。ご記入いただいた個人情報に変更が生じた場合は速やかに上記アドレスまでご連絡ください。また、同アドレスにご連絡いただくことによって、ご本人に限り個人情報の開示・削除・訂正をもどめることができます。

*QRコード®は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

[新大広報 Back Number]

http://www.niigata-u.ac.jp/profile1/100_pamph/shindai_kouhou.html

新大広報のバックナンバーは上記のURLから見ることができます。また、学務部学生支援課で受け取ることもできます。

新潟大学ホームページ

<http://www.niigata-u.ac.jp/>

2012年冬号 [No.185]

編集・発行／『新大広報』学生編集スタッフ

新潟大学学務部・新潟大学広報室

印 刷／株第一印刷所

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。